

男女共同参画に関する市民団体等実態調査

お 願 い

市民の皆様には、日ごろから本市のまちづくりについてご理解とご協力をお願いいたします。厚くお礼申し上げます。

本市では、だれもがいきいきと自分らしく生きる男女共同参画社会の実現を目指して、「第4次たかまつ男女共同参画プラン」※を平成28年2月に策定し、さまざまな取組を進めております。この取組をさらに充実させるとともに、「第5次たかまつ男女共同参画プラン（仮称）」の策定に向けての基礎資料とするために、男女共同参画に関する「市民団体等実態調査」を実施いたします。

この調査をお願いするに当たりましては、教育・文化・福祉・産業など様々な分野の市民団体を対象に無作為に選ばせていただきました。

今回の調査結果は、すべて統計的に処理されますので、市民団体のみさんの回答が公表されることや、調査の目的以外に使用されることは一切ございません。率直なご意見をお聞かせください。

お忙しいところ、大変お手数をおかけしますが、調査の趣旨をご理解いただき、調査にご協力いただきますようお願いいたします。

令和元年10月

高松市長 大西 秀人

※「第4次たかまつ男女共同参画プラン」は、「第4次たかまつ男女プラン」で

検索

<ご記入にあたってのお願い>

- 1 回答結果は本調査の目的以外には一切使用いたしません。
また、団体名の情報を第三者に提供することはありません。
- 2 ご回答は、それぞれの質問について、調査票の該当する番号を○で囲んでください。
質問ごとに「1つだけ」「3つ選び」「主なものを5つ」「その他」に当てはまる場合は、()
内に**具体的な内容**を記入してください。
- 3 ご記入後は、調査票を同封の返信用封筒に入れ、切手をはらずに、**10月31日(木)**
までにポストに投函してください。
- 4 この調査について、わからないことなどお問い合わせございましたら、下記へご連絡ください。

【問い合わせ先】 高松市民政策局 男女共同参画・協働推進課
電話 839-2275 FAX 839-2125
E-mail danjyo@city.takamatsu.lg.jp
〒760-8571 高松市番町一丁目8番15号

ご回答者（下欄にご記入ください）

回答者の貴団体における役職名	
回答者の年齢	歳

[全ての団体にお聞きします]

問1 貴団体は、次のどれに当てはまりますか。当てはまるものを選んでください。
(○は1つだけ)

- 1 自治会・町内会
- 2 PTA・父母会・子ども会・育成会
- 3 老人会・老人クラブ
- 4 商工業関係組織
- 5 農林漁業関係組織
- 6 青年会・青年団
- 7 趣味・サークル・スポーツ等活動団体
- 8 各種女性団体
- 9 環境・美化・自然保護活動団体
- 10 政治活動団体・労働組合
- 11 消費者団体等の消費者活動団体
- 12 各種ボランティア団体
- 13 他に7ない
- 14 その他 ()

[全ての団体にお聞きします]

問2 貴団体の主な活動目的を選んでください。(特に当てはまるものを選んでください)。
(○は5つまで)

- 1 保健、医療又は福祉の増進を図る活動
- 2 社会教育の推進を図る活動
- 3 まちづくりの推進を図る活動
- 4 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
- 5 環境の保全を図る活動
- 6 災害救済活動
- 7 地域安全活動
- 8 人権の擁護又は平和の推進を図る活動
- 9 国際協力の活動
- 10 男女共同参画社会の形成の促進を図る活動
- 11 子どもの健全育成を図る活動
- 12 情報化社会の発展を図る活動
- 13 科学技術の振興を図る活動
- 14 経済活動の活性化を図る活動
- 15 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動
- 16 消費者の保護を図る活動
- 17 その他 ()

[全ての団体にお聞きします]

問3 貴団体の所在地をお聞きします。所在地はどちらですか。

団体の所在地 () 町

[全ての団体にお聞きします]

問4 貴団体の会員数などをお聞きします。

- 1 会員数 () 人
(1) 男性 () 人 (2) 女性 () 人
- 2 会長
(1) 男性 (2) 女性
- 3 副会長
(1) 男性 () 人 (2) 女性 () 人
- 4 支部・部会はありませんか。あれば支部等の数をご記入ください。
(1) ある 支部等の数 ()
(2) ない
- 5 4の支部長等(支部長・部会長)
(1) 男性 () 人 (2) 女性 () 人

[全ての団体にお聞きします]

問5 貴団体は過去5年間で、どのような活動をしましたか。特に当てはまるものを選んでください。(○は3つまで)

- 1 講演会・セミナー等(スポーツ・文化・教養・学業などの活動)
- 2 公的委員活動(各種委員会委員など)
- 3 地域の活動(自治会、町内会、婦人会、消防団など)
- 4 子どもの育成に関する活動(子ども会、学童保育等、スポーツ指導員 など)
- 5 消費生活、自然、環境保護に関する活動(共同購入、リサイクル、環境保全など)
- 6 福祉に関する活動(障害者や高齢者に対する支援など)
- 7 国際交流・国際援助に関する活動(ボランティア通訳、国際交流事業など)
- 8 人権、男女共同参画、平和に関する活動(ユニセフ、啓発など) → **問6へお進みください。**
- 9 地域の活性化に関する活動(朝市、商店街活性化、地産地消など)
- 10 その他 ()

[問5で「8」と答えた団体にお聞きします。その他の団体は問7へ]

問6 「8」の活動をした結果、参加者や地域はどう変わりましたか。特に当てはまるものを選んでください。(○は5つまで) また、どのような活動をしましたか。下欄に具体的に記入してください。

- 1 自信をもって自分の意見を言ったり行動できる人が増えた
- 2 人と話し合ったり協力して物事を進められる人が増えた
- 3 合理的なものの見方、考え方をもちようになった
- 4 相手の話をよく聞くことができるようになった
- 5 リーダーシップを発揮できる人が多くなった

- 6 社会との関わりを感じられるようになった
- 7 男女共同参画やジェンダー（社会的・文化的に形成された性別）に敏感な人が多くなった
- 8 周りの人から認められる人が多くなった
- 9 身近な問題に気づく人が多くなった
- 10 政治に関心を持つ人が多くなった
- 11 時間の使い方が上手になった
- 12 仕事に生かすことができた
- 13 知識が豊富になった
- 14 社会に貢献できる人が多くなった
- 15 変わらなかつた
- 16 その他（ ）

<参加者や地域に特に影響を与えたと思われる活動内容>

[全ての団体にお聞きします]

問7 問5の活動をした結果、記入者ご自身はどう変わりましたか。特に当てはまるものを選んでください。(〇は3つまで)

- 1 自分たちの活動や興味関心が直接的に社会に役立っていることを実感した
- 2 自分たちの臆然と考えていたことが実証された
- 3 活動を通して学習できることが実感できた
- 4 高度な専門知識を活用できるようになった
- 5 従来の活動が深く理解できるようになった
- 6 適切な所に人を配置できるようになった
- 7 横のつながりやネットワークが広がった
- 8 活動の企画や運営に役立った
- 9 変わらなかつた
- 10 その他（ ）

[全ての団体にお聞きします]

問8-1 貴団体は男女共同参画社会づくりのどのように取り組んでいますか。特に当てはまるものを選んでください。(〇は3つまで)

- 1 役員が男女共同参画に関する学習会等受講後、地域での啓発を実施する
- 2 委員会・審議会等の委員の推薦依頼があれば女性委員を推薦する
- 3 男女共同参画の学習・研修会を実施する
- 4 女性委員の意見を取り入れる
- 5 役員に女性を登用する
- 6 取り組んでいない
- 7 その他（ ）

[全ての団体にお聞きします]

問8-2 貴団体では、男女共同参画を推進する担当部署を設置又は専任の担当者を配置していますか。当てはまるものを選んでください。(〇は1つだけ)

- 1 ある
- 2 なし

[問8-2で「2 なし」と回答した団体にお聞きします]

問8-3 今後、担当部署の設置又は専任の担当者を配置する予定はありますか。当てはまるものを選んでください。(〇は1つだけ)

- 1 ある
- 2 なし
- 3 検討中である
- 4 その他（ ）

[全ての団体にお聞きします]

問9 貴団体のこれからの活動の重点目標は何ですか。主なものを選んでください。(〇は3つまで)

- 1 団体の課題となつている問題解決
- 2 他団体とのネットワーキング
- 3 合併町を含む組織化づくり
- 4 後継者の育成・世代交代
- 5 新しい会員の確保
- 6 NPO法人にする
- 7 活動の質の向上
- 8 会員相互の交流
- 9 行政との連携
- 10 活動の拡大
- 11 その他（ ）

[全ての団体にお聞きします]

問10 貴団体は、男女共同参画社会の実現に向けて、重要と思われることを一言で表すと何だと思われますか。

【ここからの質問は、調査票に回答している、あなた自身にお伺いします。】

問 11 今後、だれもが、いきいきと自分らしく生きることのできる社会づくりを進めるとともに、高松市はどのようなことに取り組んでいくべきだと思いますか。

「(1) 今後5～6年間に取り組むべき施策」及び「(2) 長期的な展望のもとに取り組むべき施策」の2つの観点から、それぞれ数字を選んでください。(それぞれ3つまで選択)
また、具体的な取組方策について、次の枠の中に意見があればお書きください。

- 1 広報紙やパンフレットなどによる固定的な役割分担の解消や男女平等の啓発
- 2 女性の権利尊重のための啓発活動の推進（性犯罪、配偶者等からの暴力）
- 3 男女不平等や家庭内暴力についての相談窓口や緊急援助体制の整備
- 4 男女共同参画推進に関する人材育成やリーダー養成の機会の提供
- 5 学校、地域、職場等での学習の場と機会の提供
- 6 在宅介護サービスや高齢者等のための施設整備
- 7 育児や介護の知識・技能の習得の機会の提供
- 8 多様な保育の実施や育児・保育施設の整備
- 9 社会参加やボランティア活動の促進
- 10 審議会等への女性の積極的な登用
- 11 男女共同参画に関する情報提供
- 12 その他（ ）

(1) 今後5～6年間に特に取り組むべき施策

--	--	--

(2) 長期的な展望のもとに取り組むべき施策

--	--	--

具体的な取組方策について、ご意見があればお書きください。

(1) 今後5～6年間に特に取り組むべき施策

--

(2) 長期的な展望のもとに取り組むべき施策

--

<自由意見>

男女共同参画の社会づくりについて、ご意見、感想などがありましたら、ご自由にお書きください。

--

お忙しいところ、調査にご協力いただきましてありがとうございます。調査票は同封の返信用封筒に入れて、**10月31日(木)まで**に返送してください。